教員公募要項

このたび本学では、以下のとおり、「体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理学」（スポーツ人文・応用社会科学系所属）の教員を公募いたします。

1	担当科目等	学部： 倫理・哲学、体育・スポーツ哲学（予定）、体育・スポーツ倫理（予定）、キャリアデザインⅠ、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究　等 大学院（修士課程）： スポーツ人文学特講、スポーツ科学リテラシー特講、スポーツ科学ナレッジ・マネジメント演習、課題研究Ⅰ・Ⅱ　等 大学運営：学生支援領域・社会貢献領域・グローバル化領域のいずれか ※令和９年度の教育課程改訂に伴い、体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理（いずれも仮称）を新規開講予定です。また本学の将来構想により、記載の担当授業科目に変更が生じる可能性があります。
2	研究分野	体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理学
3	採用職種及び人員	教授、准教授又は講師　１名
4	任期	なし（６５歳定年）
5	応募資格	【共通】 （１）体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理学またはそれに関連する領域において研究業績を有する者 【教授】 （２）博士の学位を有する者あるいはそれと同等の業績を有する者 （３）大学院修士課程の研究指導担当教員（マル合教員）適格者であること 大学院博士課程の研究指導担当教員（マル合教員）適格者または授業担当教員（合教員）適格者であることが望ましい 【准教授又は講師】 （４）修士以上の学位を有する者 （５）大学院修士課程の授業担当教員（合教員）適格者又はこれに準ずる研究業績を有する者 （６）採用後に資格基準を満たした場合は順次、大学院修士課程の授業を担当すること なお、採用後早期に修士課程の研究指導担当教員（マル合教員）の資格取得が確実に見込まれることを重視する 以上（１）及び職階ごとの条件をすべて満たす者
6	年齢	不問（定年は６５歳です）
7	採用予定日	令和９年４月１日以降

8	労働条件等	（１）職務内容　教授、准教授又は講師として教育研究業務に従事する （変更の範囲）鹿屋体育大学の定める業務 （２）勤務形態　同意に基づく専門業務型裁量労働制 勤務時間は職員の裁量に委ねるものとし、１日の勤務時間は７時間４５分とみなす。 （３）試用期間　６か月 （４）勤務場所　鹿屋体育大学白水キャンパス （変更の範囲）鹿屋体育大学の定める範囲 （５）時間外労働の有無　あり （６）給与等　国立大学法人鹿屋体育大学新年俸制適用教員給与規則に定めるところによる （７）社会保険　文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
9	提出書類	（１）履歴書（写真貼付）・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式１） （２）応募資格を満たしていることを証明する書類又は写し （３）学術研究業績一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式２） （４）主要学術研究業績１０編以内の現物又は写し （５）主要学術研究業績の概要（（４）の１０編以内をすべて記入） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式３） （６）教育等業績一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式５） （７）実務実績一覧及び当該経歴を証明する資料・・・・・・（別紙様式６） （８）管理運営（学内委員会等）に関する実績一覧・・・・・（別紙様式７） （９）研究計画及び教育方法改善に関する調書・・・・・・・（別紙様式８） ※注 （３）から（５）までについては、学術研究業績として啓発著書及び指導報告書等を含めて記載してください。また、（６）から（８）までについては、業績等の該当がない場合でも、「該当なし」と記載の上ご提出ください。 提出書類の様式は、本学ホームページからダウンロードしてください。 提出書類の記入要領については、本学ホームページ「教員の採用選考等における選考資料の記入要領」に掲載していますのでご確認ください。 なお、本学ホームページからダウンロード又は閲覧できない場合は、お問い合わせ願います。 本学ホームページアドレス （https://www.nifs-k.ac.jp/aboutus/disclosure/recruit/teachers/） また、提出書類には記入漏れ等がないように十分気をつけてください。
10	応募期限	令和８年１２月１１日（金）　17時「必着」
11	応募書類提出先	〒　891-2393　鹿児島県鹿屋市白水町１番地　鹿屋体育大学長　金久　博昭 （応募書類の封筒には「体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理学」と朱書の上、書留郵便にて送付のこと。）

12	その他	（１）必要に応じて、面接及び模擬授業等をお願いする場合があります。 （ただし、旅費等は自己負担となりますので、ご了承願います。） （２）担当科目等について、本学の将来構想及びカリキュラム構成の関係から、担当授業科目に追加・変更が生じる可能性があります。 （３）国際化の推進に向けて、日本語のほか英語による講義の担当をお願いする場合があります。 （４）男女共同参画及びダイバーシティを積極的に推進する観点から、女性研究者及び海外研究者の応募を歓迎いたします。（日本語が母語でない方は、日本語を使用して講義ができる教育能力を有すること。） （５）問い合わせ先 教員選考特別委員会（体育・スポーツ哲学、体育・スポーツ倫理学） 委員長　　北村　尚浩　　電話　0994（46）4968 鹿屋体育大学総務課人事係　　電話　0994（46）4824

募集開始日：令和８年１０月２９日